



大山ブナを育成する会

組織プロフィール

団体名（正式名称）	大山ブナを育成する会
役職名／代表者名	会長／吉岡 淳一
所在地	〒683-0103 米子市富益町1091
電話番号	0859-28-8590
F A X	同上
メールアドレス	buna-buna@sea.chukai.ne.jp
活動分野	環境保全
会員人数	130人
活動地域	鳥取県
会員募集	有り
ボランティア募集	有り



ブナを植える前の姿



ブナを植えて9年ブナの林になった

組織活動内容

活動開始時期	2005年10月
設立の経緯や目的	森林は空気の浄化、洪水被害の防止など多様な公益的機能を担っているが、大山山麓に広がる広大なブナ林は、特に保水力が高く大山山系の豊かな水源となるとともに、豊かな土壌を作り多様な生物を育み、川や海への栄養の供給を行う生命の根元となっているものである。この大山山麓にある横手道上国有林(カマツ、ヒノキ人工林)は間伐による針広混交林への誘導が行われているが、ブナを中心とした豊かな森を早期に育成するための苗木の育成、植林、下草刈り等の企画及び作業に参加することなどを通じて、広く県民に自然保護意識の啓発をよびかけることを目的とする
年間の活動や計画	2月～3月 雪の中のブナ観察会 4月～7月 苗床の管理／ブナの観察会 7月～8月 苗床の草取り及び植林地の下草刈りと除伐 9月～11月 植林、植林予定地の地ごしらえ 11月～12月 苗床の整備及び白砂青松、松の植林 森の教室、講演会を必要に応じて行なっている。



ブナを植える体験林業 1



ブナを植える体験林業 2



「森と水に分校」森林の働き



「森と水に分校」雪のブナ林観察